

原発がこわい女たちの会
http://blog.zaq.ne.jp/g-kowai-wakayama/

《 2014年07月 | トップ | 2014年09月 》

検索

2014年08月08日(金)

 検索

原発がこわい女たちの会ニュース90号発行

アーカイブ

2014年8月6日ヒロシマに原爆が投下されてから69年

本日、ニュース90号を発行しました。
内容は以下の通りですが、「何故再稼働を許せるのか」と「大島堅一氏の講演」については、本ブログ(7月21日、7月5日)で既報しましたので割愛します。

【 CONTENTS 】

- ・何故再稼働を許せるのか・・・川内原発再稼働へ
- ・大島堅一氏の講演「原発は安い！？～原発のコストはいったいいくらなのか～」
- ・二度目の福島へ
- ・5月21日 福井地裁大飯原発運転差し止判決・司法は生きていた！
- ・7月31日 福島原発事故の責任を問う告訴
- ・(記)2014年7月1日安倍内閣は集団的自衛権容認を閣議決定した

■二度目の福島へ

古田伊公子

「福島へは行ってみたいけど手がかりがないと……」と云う私の昔なじみの2人(2人は初対面)を誘って7月14、15、16日の日程で、又々昨年お世話になった方々に遠路終日お付き合ひ願って南相馬へ、浪江町へ、行って来ました。



田んぼ、請戸港、被災住宅、希望の牧場と何とも欲張りなかけ足ながらもそれぞれに濃い1日を過ごさせて頂く。
太平洋沿いの常磐線がいまだに、永久(?)に不通の為、内陸の東北本線で福島に入る、浜通りの南相馬、浪江へは車で移動となる。福島(東北本線、新幹線とも同じ駅構内)から南相馬の原町への定期バスが1日4本位、所要時間2時間というのがあることを知る。帰路はこれを利用した。なかなか快適でした。

2泊とも農業民宿(二本松・南相馬)を紹介して頂き、初体験。アットホームで民宿の御夫婦も一緒に食卓を囲み同じものを頂き、初対面なのに里帰りして来た家族をむかえるような雰囲気、つもる(?)話をして下さる。

村をあげて頑張ってきた有機農業の村(旧東和町)の震災後、悩んだ末やっぱり皆で頑張ろうと歩み続けている姿や、道の駅 やあじさいロード(あじさい寺も)

ハーフマラソンする距離、見事につづくあじさいを夕方遅く案内して 下さる。(上の写真)

放射線量は一律という訳ではないので皆さんそれぞれに気にしながら収穫物

- 2016年11月(2)
- 2016年10月(1)
- 2016年09月(1)
- 2016年08月(2)
- 2016年07月(4)
- 2016年06月(2)
- 2016年05月(1)
- 2016年04月(3)
- 2016年03月(2)
- 2016年02月(3)
- 2016年01月(2)
- 2015年12月(4)
- 2015年11月(2)
- 2015年10月(1)
- 2015年09月(3)
- 2015年08月(3)
- 2015年07月(2)
- 2015年06月(2)
- 2015年05月(2)
- 2015年04月(2)
- 2015年03月(2)
- 2015年02月(2)
- 2015年01月(5)
- 2014年12月(3)
- 2014年11月(2)
- 2014年10月(2)
- 2014年09月(2)
- 2014年08月(1)
- 2014年07月(2)
- 2014年06月(1)
- 2014年05月(3)
- 2014年04月(4)
- 2014年03月(3)
- 2014年02月(1)
- 2014年01月(3)
- 2013年12月(4)
- 2013年11月(1)
- 2013年10月(3)
- 2013年09月(5)
- 2013年08月(1)
- 2013年07月(3)
- 2013年06月(5)
- 2013年05月(3)
- 2013年04月(2)
- 2013年03月(6)
- 2013年02月(2)
- 2013年01月(3)
- 2012年12月(2)
- 2012年11月(1)
- 2012年10月(2)

は全て測定所に持ち込み測定した上で食べ、分け、販売しているそうです。

南相馬のお百姓さんも希望の牧場の牧場主さんも、稲が立派に育っても、牛(300頭)に毎日毎日大量のエサ(牧草ロール一日10ロール)をあげて生命をつないでも、一粒たりとも、一切れたりとも食べることができない状態です。それでもなお、稲作を後世に引き継ぐ為(自分の生きがいのから、やめられないとおっしゃっているが)、また生命あるもの政府のいうように殺処分出来ず、栃木、宮城の汚染された牧草をもらって(運送費だけでもバカにならない)大量に積み上げました。

原発から14km全部で30町あるという牧場のうちの一番北の端(原発から遠い方)で現在放牧中。牛さんたちの表情のやわらかなこと、目のやさしいこと、とってもいとおしく申し訳ない思いでした。お百姓さんと牧場主さんの固い握手、目に焼き付いています



(写真・希望の牧場の牛たち)

橘さんはお元気でした。今回は橘さんの夫君・毅氏の手で浪江町のお宅まで連れて行って頂きました。お家の中は震災当時のまま片付けも出来ず、倒れ散乱した家具や本、書類など3年4カ月も経つとほこりや湿気、毅氏は何かの動物の毛が床に落ちているのを見つけられる。「放射能が入る！」と嚴重に戸閉まりされているのが一。

お庭の芝生は4.4μシーベルト/h(放射線管理区域で0.6μシーベルト/hが上限なのに)！御夫妻で定年まで勤められて思いを込めて建てられたでしょうお家。お庭の木々も毎年新緑をお花を楽しまれていたでしょうに。なんとも酷なこと。かけられる言葉はありません。

車の中で毅氏はお父様の従兄弟である鈴木安蔵さんのお話しをして下さり、幼いころよく遊んでもらったと聞かされていて、日本国憲法の草案に大きな役割を果たされた従兄弟さんのことを、お父さんは毅氏に、又そのパートナーになられた柳子さんにも語って聞かせておられたそうです。社会科の教師となられた毅氏は生徒たちに誇れる日本国憲法を大切に教えられていたそうです。

また毅氏は南相馬のお百姓さんの長男の担任だったとか「あら、まあまあ先生、お久しぶりです」と30年振り位の再開に花が咲き、その夜泊めて頂いた民宿では、私と同行者の一人とも旧知である名前が出てきてびっくり仰天。

相変わらず何も変わらずどころか、こわれた原発のガレキ処理が進んで放射能がより一層放出拡散して(7月23日東電も認めニュースになっていましたね)2012年産米は20Bqだったのに2013年産米は100Bqに(南相馬小高区)！！

まだまだ想定外のことが起こってくるのでしょうか。廃炉などできるのでしょうか。再稼働などと、どんな心や頭なら言えるのか庶民にはさっぱりわからないね。

それでも、とても楽しい旅でした。一度会ったらすぐ友達に。二度目会う時は親戚。握手の手を離すことが出来ませんでした。南相馬の試験田の稲刈りに、会津からの私のお米の故郷へ、これからもおこずかい貯めて行きます。みなさん福島へ御一緒にしませんか？

古田伊公子さんは大阪豊中から農業をするために有田川町に11年前に引っ越してこられた方です。

■5月21日 福井地裁大飯原発運転差し止判決・司法は生きていた！

- 2012年09月(2)
- 2012年08月(2)
- 2012年07月(4)
- 2012年06月(4)
- 2012年05月(3)
- 2012年04月(1)
- 2012年03月(1)

最新コメント

- [日韓の原発事情、国 by 民守 正義(08/21)
- そもそも、我が和歌 by 清水俊幸(07/25)
- コメントありがとう by sora(12/05)
- 突然すみません。東京 by 里美(11/22)
- 10/26と11/29のチケッ by 角谷(10/23)
- starさんコメントあり by sora(09/14)
- このブログを読むまで by star(09/13)
- こんにちは。メッセ by わんこ(04/15)
- 現在稼働している大飯 by star(04/09)
- 廃炉産業を起こしてほ by kaziwarayosiyuki(03/14)

カレンダー

<		2014年08月							>	
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	
					1	2	3	4	5	
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31					

最新記事

- 琵琶湖が危ない 老朽原発美浜3号も廃炉に！ 11・13 琵琶湖集会(11/15)
- 汐見文隆先生、ありがとうございました(11/08)
- 原発がこわい女たちの会 ニュース99号発行(10/12)
- 高速増殖炉もんじゅ廃炉へ(09/27)
- 老朽原発・美浜3号機は廃炉に！パブコメを出そう(08/28)
- ピースボートで韓国古里(コリ)原発を見学してきました(08/21)
- 熊本地震の経験から原発の耐震性見直しを要求し、25団体で共同声明を出しました(07/22)
- 老朽原発・関西広域連合へ要望書と和歌山県との話し合い(07/17)
- 原発のない社会を投票で示そう！(07/05)

福井地方裁判所において、樋口英明裁判長により大飯原発3.4号機の運転差止めを命じる判決が言い渡されました。歴史的な住民側勝訴判決となりました。

大飯原発3.4号機運転差止め請求事件判決要旨を同封しています。少し時間が経っていますが、今後日本全国の原発裁判で影響があると思います。大阪地裁、京都地裁でも裁判中です。是非、読みやすいので読んで下さい。本判決が指摘する原発の危険性は、いずれも原発が抱える本質的危険性です。

5月9日女たちの会前号に載せた、大阪高裁で却下された裁判は関西電力相手の運転差止め仮処分裁判でした。大阪地裁での国相手の裁判は9月12日に大阪地裁202号法廷で行われます。

■7月31日 福島原発事故の責任を問う告訴

2012年6月に福島県民1324人の第一次告訴に続いて11月には全国的に約15000人の告訴団になりました。2013年9月9日福島地検から東京地検に移送され、その日のうちに東京地検は不起訴判決。「不起訴処分」と決定したことを不服として2013年11月22日東京地裁に、検察審査会第二次申し立て5737人分を提出。今回は罪名を「業務上過失致死傷」だけに絞り、被告人を東電の原子力担当役員6人に絞り、因果関係の立証が難しい人等を除外し、審査員にわかりやすくしたそうです。

2014年7月31日「11人の市民」による検察審査会が出した議決は、東電元幹部3人の「起訴相当」でした。東京地検は再捜査を開始し、原則3カ月以内に起訴か不起訴か改めて判断することになりました。(松浦も第二次申し立て人になっています)

■(記)2014年7月1日安倍内閣は集団的自衛権容認を閣議決定した

そもそも、閣議で憲法解釈を決めること自体がおかしい。憲法の根幹を切り落とす介錯(かいしゃく)だと言った人がいた。わたしもそう思います。安倍総理のシナリオが支離滅裂でもより能弁になってきている。まくら言葉は「国民の健康と安全を守る」だ。私たちが愚弄している。私たちが行動することでやっと民主主義が生かされる。私たちが試されているのだ。一人一人が、行動しましょう。

会員の皆さまへ

会員の交流会を10月25日(土)又は26日(日)(原子力の日)どちらかで開催したいと思います。会場が決まれば連絡します。ゲストは考えておりませんが、会員の皆さんでこんな話が聞きたいとの声を届けて下さい。

(松浦雅代)

===== あなたもパブコメを出しましょう =====

原子力規制委員会は審査書案について意見募集(パブリックコメント)をおこなっています。締め切りは8月15日です。

原子力規制を監視する市民の会から川内原発審査書案への「パブコメのタネ」が以下に出されています。参考になると思います。

<http://www.kiseikanshishimin.net/2014/07/27/>

パンフレット「川内原発～避難計画のここが問題 これでは命は守れない！」もぜひご利用ください。

<http://goo.gl/EWRDmq>

原発がこわい女たちの会
ニュース98号発行(07/04)

SCHEDULER

ナビゲーション

トップ

RSS

ID:

PASS:

サイト管理者 ▼

ログイン

SSLモードでログイン

BLOGariは2017年1月末
サービス終了します

2014-08-08 | 記事へ | コメント(0)

RSS 2.0